

新庁舎建設に係る状況報告について

- 新庁舎建設に係る建物配置計画別概算工事費について
- 新庁舎建設に係る建物配置計画 報告案
- 新庁舎建設に係る建物配置計画（現本庁舎保存方針）別概算工事費 報告案
- 新庁舎建設に係る建物配置計画 修正案
- 新庁舎建設に係る建物配置計画（現本庁舎保存方針）別概算工事費 修正案
- 配置イメージ

○ 新庁舎建設に係る建物配置計画別概算工事費について

「豊岡市新庁舎建設にかかる現本庁舎保存・活用検討業務」において、現地調査及び先進事例を参考に検討した結果、現本庁舎については、現地保存又は移築保存が可能であるとされた。

また、外観と内部空間の両方を保存しながら耐震性を保つためには、免震工法の導入が必要とされた。

手法としては、限られた敷地が有効利用でき、かつ防災拠点としての機能を維持できる庁舎を考えた場合、「前方へ曳家して免震工法を導入すること」が望ましいとされた。

これらの提案を踏まえて、「豊岡市新庁舎建設基本設計準備業務」において、現本庁舎を「現在地で保存」、「前方へ曳家して保存」、「外壁を保存」、「再築」、「解体」の5つのパターンについて、新庁舎の配置計画を検討し、概算工事費を試算した。
(別添資料のとおり)

なお、概算工事費が、当初想定した金額に比べて大きいため、新庁舎の規模(15,000 m²)を1,000 m²縮減し14,000 m²に、立体駐車場を平面駐車場に、さらに仮庁舎を簡素にして再試算した。

【今後の予定】

平成 21 年 6 月中・下旬	第 1 回 基本設計業務受託者選定委員会 (プロポーザル実施要項、仕様書、指名業者等決定)
7 月下旬	第 2 回 基本設計業務受託者選定委員会 (技術提案プレゼンテーション実施)
7 月下旬	第 3 回 基本設計業務受託者選定委員会 (受託者選定)
7 月下旬	基本設計業務委託契約締結
8 月上旬	基本設計業務着手
平成 22 年 2 月頃	基本設計業務完了
2～3 月頃	実施設計業務着手 (～平成 22 年 12 月頃)
平成 23 年 1 月頃	建設工事着手